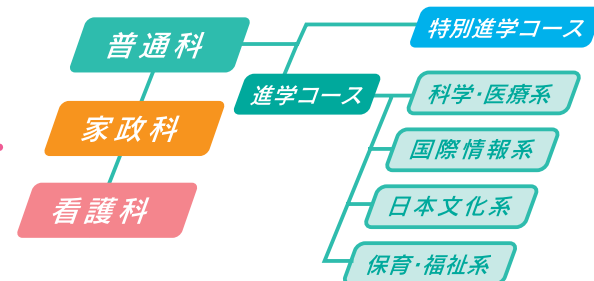


Voice of Taisei Girls

女子高での生活や、学科・コースについて、
在校生のナマの声をお届けします。
(カッコ内は出身中学校とイニシャル・ニックネームです) ※写真はイメージです。



大成女子高校の いいところって 何だと思う？

「入学当初はビビっていましたが(女子校はイジメが多いと聞いていたので)、全然そんなことはない、楽しく過ごせる場所だと考えます。」(見川中 K.Y.さん)

「体育館での体育なので、日焼けする心配がない。」(美野里中 I.S.さん)

「女子高ちよー楽しい。」(水戸二中 味ほんさん)

「水戸にあって、駅からもそんなに遠くないこと。」(笠間東中 Y.K.さん)

「好きだったスーパーフライングボーイが文化祭に来て嬉しかったです。」(那珂三 Wさん)

「自分の目指す大学について先生と真剣に話し合えること、気軽に職員室に聞きたい。」(赤塚中 地球さん)

「生徒のことをほつとかなない一人ひとりのことをしっかり考えてくれる先生がいる。」(X中 Tさん)

「女子教育でもうすぐ100年を迎える伝統ある学校。」(滑川中 Aさん)

「春高バレーの応援のときに、運がよければジャニーズの人たちに出会える。」(常北中 Rさん)

「ボランティアや体験学習を多くできるので、体験談ができたり多くの人達と関わりを持つことができたりです。」(桜丘中 T.O.さん)

「女いっぱい元気いっぱい。」(勝田一中 Kさん)

「今年で3年目になる制服。ブラウスはピンク、ブルー、イエローの3色から選べ、自分らしいスタイルで着こなすことができます。」(常北中 はななさん)

「ライオンキングのミュージカルが見られた。」(見川中 Kさん)

「毎年文化祭があって、クラス内で団結が深まること。」(勝田二中 Xさん)

「冷暖房がついて勉強しやすい。」(旭中 VIPPERさん)

「コンビニがめっちゃ近い!!」(那珂湊中 肉じゃがさん)

中学生の皆さんへメッセージをお願いします！

「大成は『女子高』というところを大いに生かしている学校だと思います！行事も豊富だし何より友達がたくさんできるので、ぜひ入学してください。」(那珂二中 Aさん)

「進学でも就職でも色んな先生がサポートしてくれるよ!!女だけでつまらないって考えより、女だから楽しいよ。」(X中 べんぎんさん)

「大成は正直なところ、厳しいけど、楽しい方だと思!!まあ、女子高だし、いかに頑張るんだよ。」(ニマ)「大洗一べんぎんさん」

「2年時に分かれる系の数、種類が充実しているの、自分が本当に勉強したいことが学べますよ。」(常北中 Mさん)

「がんばれ!! 入ったら、おもしろいことがいっぱい!!ハワイのしー!!」(赤塚中 ルルさん)

「本当に自分がやりたいことを貫きたい方がいいよ。妥協はしない!!」(友部中 匿名希望さん)

「なわとびは跳べた方がいい。」(大宮中 N.N.さん)

「大成に来れば変わります!!」(水戸四中 Sさん)

あなたの学科・コース系の特徴、自慢できることは何ですか？

普通科 特別進学コース

「自分の目指す大学について先生と真剣に話し合えること、気軽に職員室に聞きたい。」(赤塚中 地球さん)

家政科

「自分の手で大きな何かを作ることができる。」(水府中 一さん)

普通科進学コース 国際情報系

「英語系の大学や短大などに行く人が多い。」(水戸五中 Y.K.さん)

普通科進学コース 科学・医療系

「わくわくサイエンスを担当したり、保育園に行ったり、保育系じゃないのに子供と接する時間が多くていい体験になった。」(田彦中 Sさん)

普通科進学コース 日本文化系

「礼儀作法の授業があるおかげで、就職試験によく対応できた。」(桜川中 Mさん)

普通科進学コース 保育・福祉系

「幼稚園の先生になりたいと思っている人は、実習と行けるし、上の学校(茨城女子短期大学)に入れるし、いいじゃない?」(X中 J.K.さん)

看護科

「先生方の熱心な指導と同じ夢を持ったクラスメイトのおかげで、普通教科と看護教科の両立をがんばっています。」(美野里中 Sさん)

掲示板

本校の古い資料を探しています

大成女子高校は、2009年に創立百周年を迎えるにあたり、現在、創立百周年記念誌の作成準備を進めています。様々な方法で古い資料の収集をしていますが、まだまだ不足しています。特に戦災でほぼ全ての資料を焼失したため、戦前の資料が手元にありません。本校に関する古い資料をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報ください。
●連絡先/TEL:029-221-4888
mail:info@taisei.ac.jp

文集「なでしこ」掲載作品募集

毎年3月に発行される文集「なでしこ」に掲載する、本校生の作品を募集します。小説、詩、短歌、俳句、絵画、イラスト、写真など、何でも結構です。誌面の都合上、掲載できない場合もありますのでご承知ください。原稿の締切は1月末です。
●申し込み、お問い合わせは 橋本先生 まで。

「3年生を送る会」ステージ発表者募集

2月28日に行われる「3年生を送る会」で、ステージ発表して下さる方を募集します。3年生に贈る歌、ダンス、パフォーマンスなどをお待ちしています。もちろん、卒業生の発表も歓迎です。
●申し込み、お問い合わせは 津田先生 まで。

あなたのメッセージ募集します

メンバー募集やお知らせ、オススメの映画や本、自分のベットの写真など、みんなに伝えたいことを掲載します。
●申し込みはTo Say!編集部 (メールアドレスtosay@taisei.ac.jp)まで。在校生はクラスと氏名、それ以外の方は連絡先と氏名を明記してください。



次回のTo Say!は4月上旬発行予定です。

- 入学・進級おめでとう
- 部活動リサーチ
- ニュース
 - 春高バレー報告
 - 学科・コース・系の活動
- To Say! インタビュー

学校法人大成学園
大成女子高等学校
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町3-2-61
Phone:029-221-4888 Fax:029-228-2850
http://www.taisei.ac.jp/ mailto:tghs-info@taisei.ac.jp

校内スケジュール	
1月	19 一般入試 大学入試センター試験
20	大学入試センター試験
21	non
22	英単語テスト
23	wed
24	thu
25	fri
26	英語検定1次試験
27	non
28	学年末試験(3年) 進路マップ(1年・2年)
29	学年末試験(3年)
30	学年末試験(3年)
31	学年末試験(3年)
2月	
1	fi
2	計算力テスト
3	non
4	non
5	ue
6	wed
7	全校集会
8	fi
9	fi
10	建国記念日
11	ue
12	ue
13	wed
14	英単語テスト
15	fi
16	英語検定2次試験
17	non
18	国語テスト
19	ue
20	学年末試験(1年・2年、3年看護科)
21	学年末試験(1年・2年、3年看護科)
22	学年末試験(1年・2年、3年看護科)
23	学年末試験(1年・2年、3年看護科)
24	英語検定試験2次試験
25	non
26	ue
27	wed
28	3年生を送る会
29	fi
3月	
1	卒業式・なでしこ同窓会入会式
2	non
3	non
4	ue
5	wed
6	thu
7	全校集会
8	吹奏楽部定期演奏会
9	SELHI 読書週間
10	生徒会役員選挙
11	ue
12	wed
13	thu
14	fi
15	吹奏楽部定期演奏会
16	non
17	non
18	ue
19	wed
20	春分の日
21	fi
22	修了式
23	non
24	新入生説明会

To Say!

Taisei Girls' High School

大成女子高等学校 情報誌「トゥ・セイ」

Vol.25
2008

SELHI
スーパー・イングリッシュ
ランゲージ・ハイスクール

100th
Anniversary
in 2009

Memories in Hawaii

●楽しかったね ハワイ研修旅行

Do your best!

●入試本番に向けて 安心チェックリスト

Voice of Taisei Girls

●みんなへのメッセージ



自信と笑顔で 手に入れる 自分スタイル

撮影協力/シニールー
ドールーム

大成女子高等学校情報誌 To Say! トゥ・セイ

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町3-2-61

Phone:029-221-4888 Fax:029-228-2850

http://www.taisei.ac.jp/ mailto:tghs-info@taisei.ac.jp

発行日/平成20年1月20日 To Say!「トゥ・セイ」Vol.25 2008
編集・発行/大成女子高等学校 To Say!編集部 tosay@taisei.ac.jp

ハワイ研修旅行'07

11月18日から19日にかけて、2年生のハワイ研修旅行が実施されました。それぞれの学校コース・事ごとに行った、さまざまな体験・学習・交流プログラムの一部を紹介します。

普通科 国際情報系 他 2 DAYSホームステイ

ホノルル市内の観光が終了した後、今年で3回目の交流となる Sacred Hearts Academyに到着しました。交流会では現地の生徒5人が歌とフラダンスで迎えてくれ、本校生徒はお返しにダンス(チャリディング)を披露しました。その後、各ホストファミリーと共に楽しい週末を過ごしました。「ハワイの家庭料理と一緒に作ったり、いろいろなところに連れて行ってもらったりすることができました。」(A.K.さん)「Host Family の方が本当に親切でよかった。もっと一緒にいたかったです。」(Y.K.さん)「コミュニケーションを取るのに苦労しましたが、自分の英語力向上につながったと思います。」(Y.T.さん)「3家族集まって食事をしたり、観光やShoppingに連れて行ってくれました。言葉は通じなくてもgestureを使って何とか伝え

To Say!

ようとすれば伝わると実感！ハッキリと意思表示することが大切だと思います。笑顔でお別れてきてよかったです。」(Y.K.さん)と、充実した時間を過ごせたようです。また、翌日のダイヤモンドヘッド登山については、「かなり疲れたけれど、頂上からの眺めは最高！見る価値アリ！」という感想もありました。

普通科 保育・福祉系 幼稚園訪問

系のカリキュラムの中で「幼児安全支援員」の講習を受けたり、保育園訪問をしたりしている保育・福祉系の生徒たちは、現地の幼稚園を視察しました。言葉や文化は違っても、変わらぬ子供達的笑顔に触れ、楽しいひとときを過ごしました。

「ハワイの幼稚園では、日本と違って園児全員が自由に行動していたことに驚きました。一人ひとりの話す英語を聞き取るのが大変でした。」(M.I.さん)「私立の幼稚園に行きました。自由を大切にしている教育方針で、誰かに言われてから行動するのではなく、やりたいこと見つけて自ら動く、といった考えです。思想や環境の違いに驚くことばかりでした。」(N.I.さん)「さらにこんな戦争の爪跡として展示されている戦艦ミズーリ号を見学しました。平和の大切さを痛感しました。」(S.N.さん)

家政科 マキニ作り体験

日頃から専門教科で腕を磨いている家政科は、幸運の守り神と伝えられているマキニ作りを行いました。細かい作業はお手のもので、皆次々と仕上げて行きます。体験学習の会場であるビショップミュ

ジウムでは、現地の方のお話・展示物見学・体験などが盛りだくさんで、もっと時間が欲しかったという声が聞かれました。「ハワイの景色はとても美しく、感動しました。帰国後、製作したマキニを父にプレゼントしました。」「研修旅行の記念にマキニを飾ってあります。透き通った海が印象的でした。タロイモを使った料理、習慣の違いなど、いろいろ知ることができてよかったです。」(感想文から)

看護科 ハワイ医療施設の視察

ホノルル市内のクアキニ病院(Kuakini Medical Center)で、アメリカの医療制度と看護システムについてお話を聞いた後、施設を見学しました。クアキニ病院は、1900年に経済的理由や人種差別のため医者にかかることが難しかった日本人移民が、自分達のために作った病院です。現在は地域の基幹病院として、現地の人々の生活になくてはならない存在です。約1300人のスタッフの方が働いています。「日本とは医療制度が異なり、医療費は全額自己負担だと聞いて驚きました。薬の調合ロボットの使用など、先端医療を見学できてよかったです。」(A.K.さん)「病院独特のにおいがせず、病院という感じがしませんでした。とても清潔でした。」(H.N.さん)「看護の仕事に誇りを持ち、決断が早く、医師とも対等に話し合えるのが現地の看護師だと知りました。自分ももっと勉強しようと思いました。」(A.S.さん)

To Say!

当日の心構え & 持ち物チェックリスト

受験本番もこれで安心!

いよいよ受験シーズン到来です。1月19・20日には大学入試センター試験が行われ、2月からは私立大学の一般入試が始まります。また高校入試も、1月は私立高の推薦・一般入試、2月は県立高の推薦、3月は一般入試と、間近にせまってきました。ベストコンディションで受験に臨み、合格を勝ち取ろう!!

【試験当日の心構え】

1 持ち物は、前日と当日朝の2度チェック!
忘れ物があつたりすると気持ちが悪く動揺します。チェックリストで確認しながら準備しよう。万が一受験票を忘れてしまったら、すぐに入試本部に相談。

2 時間に余裕を持って

雪で電車が遅れることもあります。受験生で混雑して、バスに乗り切れない可能性もあります。とにかく時間にはじゅうぶん余裕を持って。試験が土・日曜の場合は休日ダイヤのチェックも忘れずに。

3 温度調節のできる服装

試験場の座席がどこになるか、行ってみるまでわかりません。暖房の近くは暑く出入口付近は寒いことが考えられます。服装や使い捨てカイロで、温度調節できるようにしておこう。地図や文字のたくさん書いてある服は、脱がされることもあるので注意。

4 ポジティブシンキング

周りの受験生を見ると「自分よりきつとデキルに違いない」などと思いがちですが、決してそんなことはありません。「自分は今までこれだけやったんだ」というように、自分を信じてリラックス。

【持ち物チェックリスト】

- ☐ 受験票
他校のもの間違えないように
- ☐ 鉛筆・シャープペンシル
センター試験ではシャープペンは使えないので注意
- ☐ プラスチック消しゴム・シャープペンの芯・鉛筆削り
数に余裕を持って
- ☐ 生徒手帳
何かあったときに自分を証明するもの
- ☐ ボールペン
書類の記入に必要なもの
- ☐ 定期・コンパス
- ☐ 時計
時刻を合わせておく
ケータイを時計として使うことはできません
- ☐ 参考書
気分を落ち着かせるためにこれまで使ってきたものを
- ☐ ハンカチ・ティッシュペーパー

【マークシート式の試験では】

- ☐ 弁当・飲み物
胃腸にやさしいおにぎりなどが良いでしょう
- ☐ ちょっと口のできるチョコや飴
お腹が鳴りそうだと気になって集中できません
- ☐ お金
交通費のために小銭を用意
- ☐ 上履き
試験場によっては必要です
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ お守り
最後は神だのみ!?

解答のズレやマークミスがないように、大問ごとによく確認しましょう。シャープペンシルでは正確に読み取れないことがあるので、鉛筆がオススメです。解答を直すときには、跡が残らないようにプラスチック消しゴムできれいに消すこと。消し方が不十分だと2カ所にマークしているとみなされて、不正解となってしまいます。数学では分数など、どの数をとの欄にマークするのかよく確かめること。2/3と答えたつもりが、3/2などとなってしまうように注意。

To Say! News

アームレスリング大会 女子ライトハンドの部で全国優勝

10月28日、笠間市民体育館で行われた第6回全国高等学校アームレスリング選手権大会で、3年生の倉田貴望さんが女子個人戦の部で優勝しました。また団体戦では倉田さんと、同じく3年の小暮裕美さん、横須賀舞さんの3名が参加し、4位入賞と健闘しました。普段から運動部などで活躍する3人は、アームレスリングでも抜群の運動能力を発揮しました。



普通科 特別進学コース WCI留学生との交流会

10月11日、World Campus Internationalプログラムで世界各国から来日した留学生20名ほどが本校を訪れ、普通科特別進学コース2年生と交流を行いました。結婚や子育てなど生き方についての事前アンケートをもとに、ディスカッションしました。



「他の国の結婚のことや子供のことなどの考え方が良く分かった。フィンランドでは結婚しなくても一緒に住み、子供を産むというカップルがほとんどだと聞いてビックリした。」(M.M.さん)

「ディスカッションでは文化の違いに驚きました。アメリカと日本はいろいろな面でとても似ていると思いました。結婚の話でも盛り上がり、インドネシアでは一夫多妻制だから結婚が軽いものだと思って、びっくりしました。」(M.S.さん)

「ヨーロッパの高校ではあまり制服がないこと、校則はあるが日本より厳しくないこと、都会に出て一人暮らしをしたいという人が多いことなど、初めて知ったことがありました。」(M.F.さん)

科学・医療系2年 「第7回青少年のための科学の祭典・日立大会」に参加

11月4日、普通科進学コース科学医療系の2年生が、日立シビックセンターで行われた「青少年のための科学の祭典・日立大会」に「万華鏡をつくろう」と「フィルムケースのコマをまわそう」の2つのブースを出展しました。3000人近くの方が来場する中、子供たちと楽しい時間を過ごしました。

「準備の段階では、子供たちの喜ぶ笑顔をはやく見たいと思う反面、しっかり教えられるかなと不安やドキドキでいっぱいでした。会場で子供たちが楽しそうにはしゃいでいる様子を見て、

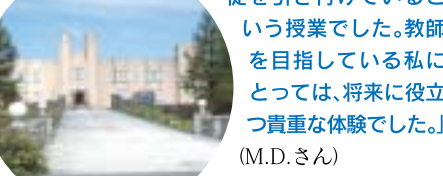
自分の幼いころを懐かしく思いました。私たちのブースで体験していた子供たちが「ありがとう! おねえちゃん!!」といって、嬉しそうに帰っていったことが一番印象に残っています。」(N.N.さん)



国際情報系2・3年 プリティッシュ・ヒルズ語学研修

普通科進学コース国際情報系の2・3年生は、11月5日からの2日間、福島県にある語学研修施設「プリティッシュ・ヒルズ」において、楽しく講座を通して英会話を勉強し、オールイングリッシュの合宿生活を送ってきました。

「私が感動したのは、ネイティブの先生方が担当してくださった3時間の授業でした。1つはブライアン先生の『英語で遊ぼう』という授業で、英語の楽しさをゲーム感覚で身につけるというもの。2つめは、南アフリカ共和国出身の先生が、世界の様々な食べ物についてや、自分の体験談などを面白く語ってくださいました。『クッキング』の授業では、スコーン作りを体験し、友達への良いお土産ができました。どの先生方もユーモアに富み、大きな声で必ず目を合わせて話してくださり、笑いを絶やさず生徒を引き付けているという授業でした。教師を目指している私にとっては、将来に役立つ貴重な体験でした。」(M.D.さん)

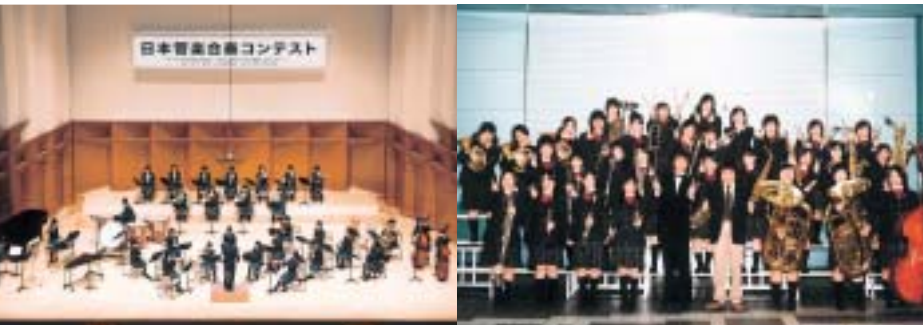


第6回全国高等学校アームレスリング選手権大会 女子ライトハンド 優勝
……………倉田貴望さん(3年5組)
団体女子ライトハンド 4位
…倉田貴望さん、小暮裕美さん、横須賀舞さん(3年5組)
平成20年国用緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール 国士緑化推進機構 理事長賞
……………平塚布舞紀さん(3年2組)
入 選 ……………宮本千聖さん(2年1組)
第7回「茨国文」文学賞 韻文部門 優秀賞……………倉本千鶴さん(3年7組)
佳 作……………古矢鮎美さん(3年7組)

吹奏楽部が日本管楽合奏コンテストで優秀賞獲得

11月4日、吹奏楽部は東京の文京シビックホールで開催された日本管楽合奏コンテストに初めて出場し、見事優秀賞を獲得しました。

演奏した曲は8月の吹奏楽コンクールの自由曲と同じ、『大阪俗謡による幻想曲』。全国大会への出場が決まり練習を再開するまでブランクがあったので、勘が戻らず当初は苦戦の連続でした。しかし、今のメンバーでもう一度曲を演奏できる喜びをかみしめながら、そのチャンスを生かそうと必死で練習に励みました。3年生は進路の決定、1・2年生はアンサンブルコンテストの練習とをそれぞれ両立させながら、時間に追われる厳しい状況での合奏でした。当日は出演順が2番目ということで、朝6時から合奏となり、早朝の不慣れな状態を一人ひとりの気合いと集中力でなんとか乗り切ることができました。会場となったホールは市内でも有数の音響設備の整った施設であり、そこに自分たちの奏でる音が響き渡ったことはとても印象に残りました。仲間への想いを大切にして、最後に大舞台上で演奏できたことは部員一同誇りに思います。また1・2年生にはこの貴重な経験を生かして、更なる飛躍を期待しています。



【第40回定期演奏会】

- 日時/3月16日(日)
13時30分開場
14時00分開演
- 場所/水戸市民会館(入場無料)
- 指揮/船山 貴司
- 客演指揮/萩原 健

コンクールの課題曲のほか、TVや映画でおなじみの曲など、盛りだくさんの内容でお送りします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



To Say! interview

本校ALTのバトリック・サヴィジ先生。スーパーイングリッシュランゲージ・ハイスクール(SELHi)プログラムでは、コンピュータやインターネットを駆使した新しい英語の授業を展開されています。今回は、英語でインタビューに答えていただきました。

——来日されたのはいつですか? そのきっかけは?

I have been living in Japan for about 10 years now. I wanted to visit many countries in the world. ——以前はどのようなお仕事をされていたのですか?

I was a high school teacher in London. ——どのような子供時代を過ごされましたか?

I am from Ireland, so I remember a lot of nature, fresh air and long summers. It gets dark after 9 pm in

the summer. ——日本食では何が好きですか。苦手な食べ物もありますか?

I can eat almost anything but I am not a big fan of sticky food. I like eating fish. ——日本語ペラペラだという噂もありますが、本当?

NO COMMENT! ——英語が上手に使えるようになるには、どうしたらいいですか?

Have a purpose! If you have a purpose it will help you to study. ——大成の生徒たちのいいところは?

Taisei students are triers, even when something is difficult they



don't give up.

——大成の生徒たちに望むことは? Keep up the good work! ——中学生のみなさんに、何かメッセージをお願いします。

Good luck with your entrance tests. I hope to see and talk to you in English next year!